三和の住宅用窓シャッター

窓シャッター電動式

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、いつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。
※ 建設会社・販売店・お施主様へ
　この取扱説明書を実際に使用される方へお渡しください。

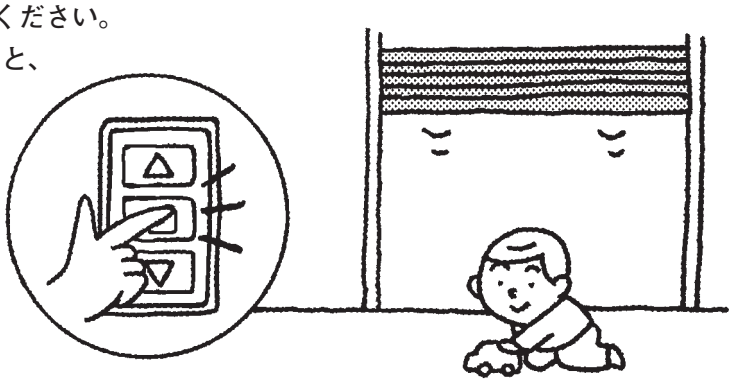
三和シヤッター工業株式会社

ご使用上の注意

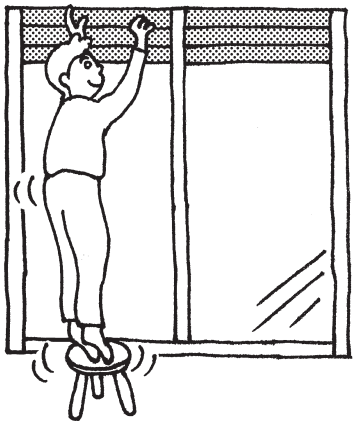
⚠警告

次の警告事項を必ず守ってください。死亡または重傷を負う危険性があります。

シャッターの動作が終了するまで確認してください。
自動運転のため、お子様などがはさまれますと、
重大な事故となるおそれがあります。

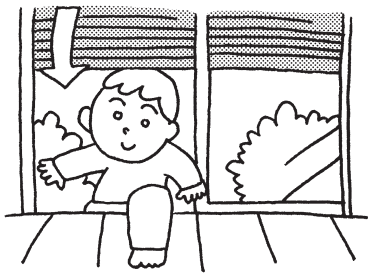


●停電時操作の場合
停電時の操作に当たっては、高い場所で、手動にてシャッターを操作していただくことになります。
窓からの転落などの危険が伴いますので、安定した足場を確保し、注意して行ってください。

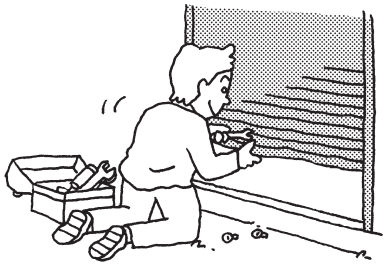


⚠注意

次の注意事項を必ず守ってください。軽傷を負うか、または物的損害の可能性があります。



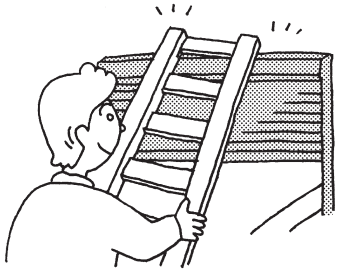
シャッターの開閉中は下を通らないでください。シャッターにはさまれケガをするおそれがあります。



改造、修理、分解は行わないでください。故障の原因または仕様通りの性能が出なくなります。

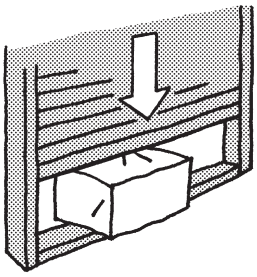
ご使用上の注意

⚠注意　次の注意事項を必ず守ってください。軽傷を負うか、または物的損害の可能性があります。



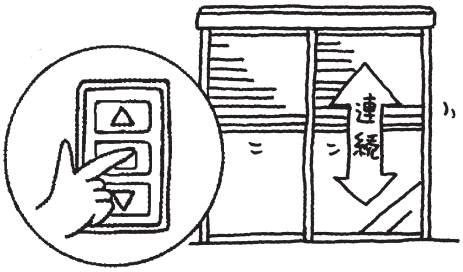
シャッターケースやスラットにはしごをたてかけたり、物をぶつけないでください。変形したり、シャッターが動かなくなるおそれがあります。

水切板を踏み付けないでください。滑って転倒したり、水切板が変形するおそれがあります。

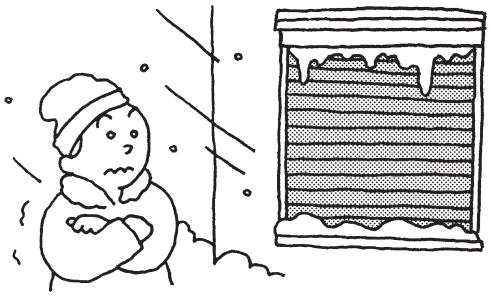


シャッターの開閉に支障となるようなもの（植木・箱など）を置かないでください。シャッターや器物を破損するおそれがあります。

シャッターケースの内部に水を吹きかけないでください。感電や火災、故障の原因となります。



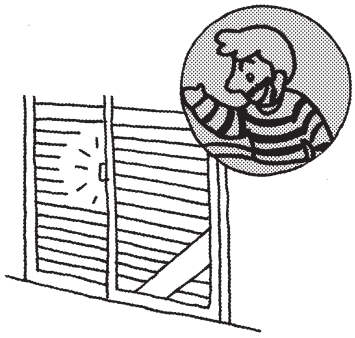
連続運転は避けてください。長時間連続運転しますと、モーターの温度上昇のため、一時的に開閉できなくなります。



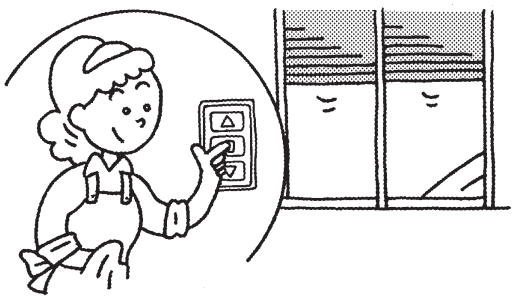
冬期、シャッターが凍結した場合は、溶けるまで待ってから開閉してください。無理に操作を行うと、物的破損のおそれがあります。

ご使用上の注意

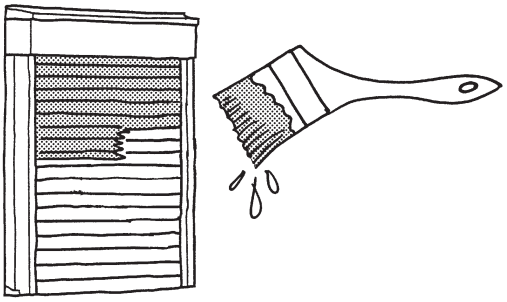
⚠注意　次の注意事項を必ず守ってください。軽傷を負うか、または物的損害の可能性があります。



外出時または雨、強風、就寝時はシャッターを完全に閉め、室内のサッシも施錠してください。空き巣などに侵入されるおそれやシャッターが破損するおそれがあります。



シャッターは少なくとも１ヶ月に２～３回の開閉をしてください。長時間動かさないとスムーズに作動しなくなるおそれがあります。



スラットに、塗装を行わないでください。
故障の原因または仕様通りの性能が出なくなります。

※ 停電時はスイッチによる操作ができません。
電源が復旧するまでお待ちいただくか、
停電時の手動操作（９ページ参照）に従って
操作してください。

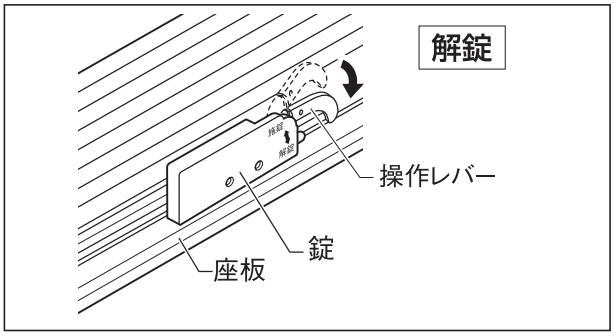
●停電時の手動操作

警告　停電時の操作に当たっては、高い場所で、手動にてシャッターを操作していただくことになります。窓からの転落などの危険が伴いますので、安定した足場を確保し、注意して行ってください。

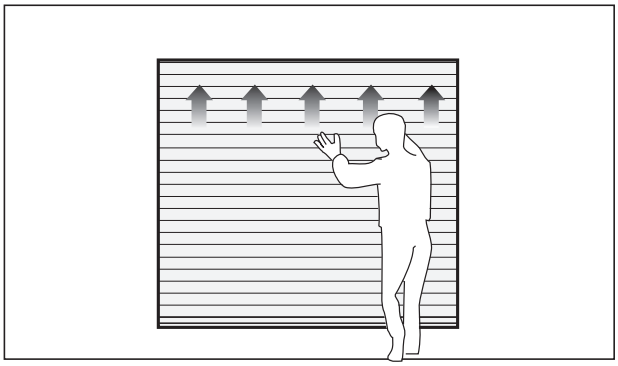
お願い　停電時の手動操作は「緊急必要時」以外は行わないでください。
故障の原因となります。

■この操作は、シャッターのタイプによって異なります。
タイプ別の操作手順を、下表に示します。

タイプ ①

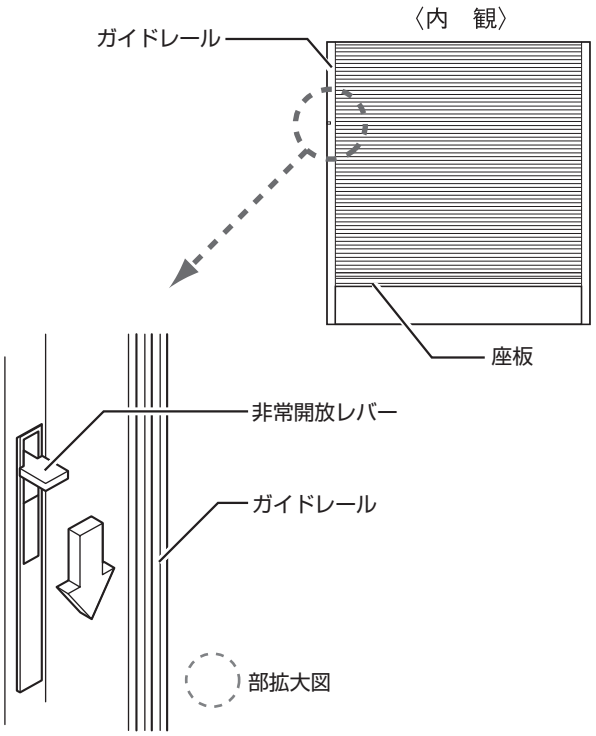


① 操作レバーを下げて解錠します。



② 両手の指をスラットに押し当てて、ゆっくりとシャッターを上げてください。

タイプ ②



① 内観左のガイドレールにある非常開放レバーを押し下げます。
※ 通電時に上記操作を行いますと、開閉機よりブザーが鳴ります。ブザー音は 60 秒後に止まります。

② 座板を持ってシャッターを引き上げます。

■手動操作から電動操作にもどすときは、必ず下記の操作を行ってください。

① 非常開放レバーを下げ、元の状態にもどします。

■停電復旧後の操作方法について

お願い　次の操作は必ず行ってください。
この操作を行いませんと、
- 障害物を検知した場合、停止しますが反転上昇しません。
- 全閉時にスラットが波打った状態になります。

① 開ボタンを押し、一度全開させてください。
※ シャッターが全開の場合でも開ボタンを押してください。

② ① の操作の後、閉ボタンを押し全閉させてください。この時、全閉になる前に停止させないでください。